



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月5日

上場会社名 株式会社ハイマックス 上場取引所 東
 コード番号 4299 URL <http://www.himacs.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 礼太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中沢 秀夫 (TEL) 045-201-6655
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	1,733	△5.1	63	71.2	72	99.2	30	53.4
22年3月期第1四半期	1,827	△9.9	37	△35.5	36	△39.0	19	△39.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	5	14	—	—
22年3月期第1四半期	3	35	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
23年3月期第1四半期	7,138	5,059	70.9	857	07		
22年3月期	7,273	5,103	70.2	864	45		

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 5,059百万円 22年3月期 5,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭		
22年3月期	—	12	50	—	12	50	25	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	12	50	—	12	50	25	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	3,700	△2.7	154	△7.3	158	△11.4	75	△22.4	12	70
通期	8,000	3.9	500	10.8	506	0.7	263	△3.6	44	55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 4 ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	6,206,496株	22年3月期	6,206,496株
23年3月期1Q	302,889株	22年3月期	302,889株
23年3月期1Q	5,903,607株	22年3月期1Q	5,903,607株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3 ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）におけるわが国経済は、好調なアジア諸国向けの輸出や緊急経済対策の効果などによる個人消費の持ち直しなど、一部に景気底入れの兆しが見られるものの、欧州諸国の財政危機に端を発する世界経済の下振れ懸念などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

この中であって、情報サービス産業は、ユーザー企業がソフトウェア投資に対して慎重な姿勢を継続するなど、厳しい状況が続いております。

このような経営環境下で当社グループは、継続取引先企業との取引領域の拡大や、新規取引先に対する提案営業に注力し、また、固定費用の削減にも継続して取り組みました。

その結果、連結売上高は1,733百万円（前年同四半期増減率5.1%減）、営業利益は63百万円（同71.2%増）、経常利益は72百万円（同99.2%増）、四半期純利益は30百万円（同53.4%増）となりました。

なお、当社グループは、コンピュータ・ソフトウェアのシステム・ライフサイクルの各領域にわたり高付加価値ソリューションを提供する単一のバリュー・ソリューションサービス事業を営んでおりますが、主要なサービス別販売実績及び顧客の業種別販売実績、並びに主要なサービス別受注状況は次の通りであります。

①販売実績

内訳	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期増減率 (%)
システム・ソリューションサービス(千円)	815,339	15.3
システム・メンテナンスサービス(千円)	918,189	△18.0
合計(千円)	1,733,529	△5.1

システムの企画／設計・開発フェーズで提供するシステム・ソリューションサービスは、需要が旺盛な保険業界向け案件の積極受注と、新規取引先企業であるクレジット業界向け案件への参入などにより、815百万円（前年同四半期増減率15.3%増）となりました。また、メンテナンスフェーズで提供するシステム・メンテナンスサービスは、非金融業界向けの一部の案件の収束により、918百万円（同18.0%減）となりました。

また、顧客の業種別販売実績は次のとおりであります。

内訳		当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	前年同四半期増減率 (%)
金融	銀行(千円)	273,613	△21.5
	証券(千円)	198,260	△21.7
	保険(千円)	917,024	9.3
金融小計(千円)		1,388,898	△3.6
非金融	公共(千円)	54,430	△43.8
	流通(千円)	73,592	3.0
	クレジット(千円)	84,118	27.9
	その他(千円)	132,490	△13.0
非金融小計(千円)		344,630	△10.8
合計(千円)		1,733,529	△5.1

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

内訳	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)			
	受注高	前年同四半期 増減率 (%)	受注残高	前年同四半期 増減率 (%)
システム・ソリューションサービス(千円)	932,060	30.2	613,071	31.1
システム・メンテナンスサービス(千円)	723,991	△33.5	446,347	△26.3
合計(千円)	1,656,051	△8.3	1,059,418	△1.3

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の資産合計は7,138百万円と前連結会計年度末(7,273百万円)と比較し135百万円減少しました。主な要因は売掛金の減少133百万円などです。

負債合計は2,078百万円と前連結会計年度末(2,170百万円)と比較し91百万円減少しました。主な要因は、賞与引当金の減少196百万円、退職給付引当金の増加58百万円などです。

純資産合計は5,059百万円と前連結会計年度末(5,103百万円)と比較し43百万円減少しました。主な要因は剰余金の配当73百万円による減少、当四半期純利益30百万円の計上による増加です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

①固定資産の減価償却費の算定方法に関して、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は、それぞれ528千円減少しております。また、税金等調整前四半期純利益は、17,260千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,354,642	3,416,616
売掛金	930,842	1,063,871
仕掛品	108,429	22,577
その他	254,664	257,221
流動資産合計	4,648,579	4,760,288
固定資産		
有形固定資産	36,429	37,821
無形固定資産	28,876	30,674
投資その他の資産		
長期預金	1,370,000	1,370,000
その他	1,057,137	1,077,506
貸倒引当金	△2,371	△2,371
投資その他の資産合計	2,424,766	2,445,134
固定資産合計	2,490,072	2,513,631
資産合計	7,138,651	7,273,919
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,870	169,915
未払法人税等	31,577	72,318
賞与引当金	249,161	445,821
役員賞与引当金	3,940	20,370
その他	407,336	260,457
流動負債合計	852,885	968,882
固定負債		
退職給付引当金	718,316	659,374
役員退職慰労引当金	—	542,300
長期未払金	507,640	—
固定負債合計	1,225,956	1,201,674
負債合計	2,078,841	2,170,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	689,044	689,044
資本剰余金	665,722	665,722
利益剰余金	3,995,133	4,038,563
自己株式	△289,438	△289,438
株主資本合計	5,060,462	5,103,891
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△652	△528
評価・換算差額等合計	△652	△528
純資産合計	5,059,809	5,103,363
負債純資産合計	7,138,651	7,273,919

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,827,201	1,733,529
売上原価	1,457,668	1,385,205
売上総利益	369,532	348,323
販売費及び一般管理費	332,483	284,881
営業利益	37,049	63,441
営業外収益		
受取利息	888	—
保険配当金	478	—
雇用調整助成金	—	5,684
その他	605	3,713
営業外収益合計	1,972	9,397
営業外費用		
固定資産除却損	2,278	—
その他	169	—
営業外費用合計	2,447	—
経常利益	36,574	72,839
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	16,732
特別損失合計	—	16,732
税金等調整前四半期純利益	36,574	56,107
法人税等	16,778	25,742
少数株主損益調整前四半期純利益	—	30,365
少数株主利益	—	—
四半期純利益	19,795	30,365

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	36,574	56,107
減価償却費	7,722	4,368
賞与引当金の増減額(△は減少)	△215,425	△196,659
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,100	△16,430
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,995	58,942
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13,800	△542,300
長期未払金の増減額(△は減少)	—	507,640
移転損失引当金の増減額(△は減少)	△5,920	△6,800
受取利息及び受取配当金	△1,075	△1,887
売上債権の増減額(△は増加)	443,220	133,029
前受金の増減額(△は減少)	△335	3,492
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,885	△86,002
その他の流動資産の増減額(△は増加)	3,416	3,316
仕入債務の増減額(△は減少)	△51,528	△9,045
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,611	25,388
その他の流動負債の増減額(△は減少)	122,886	116,834
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	16,732
その他	2,278	6,628
小計	213,411	73,355
利息及び配当金の受取額	1,075	1,887
法人税等の支払額	△171,518	△58,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,969	16,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金及び保証金の差入による支出	△100	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△13,714	△1,178
保険積立金の積立による支出	△2,128	△2,337
定期預金の預入による支出	—	△200,000
定期預金の払戻による収入	—	200,000
その他	△1,386	△1,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,329	△4,611
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△73,795	△73,795
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,795	△73,795
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△48,155	△61,974
現金及び現金同等物の期首残高	3,459,998	3,416,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,411,843	3,354,642

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

当社グループは、バリュー・ソリューションサービス事業の単一セグメントであります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。